静岡都心まちなか再生指針　【案】

～みんなの力でつくるまちのみらい～

2026年９月

目次

1．まちなか再生指針とは
　1－1．背景
　1－2．指針の目的
　1－3．指針の位置付け
　1－4．指針の対象範囲
　1－5．静岡都心の特徴
　1－6．時代の潮流と静岡都心を取り巻く環境

2．静岡都心がめざす将来像とまちづくりの方針
　2－1．静岡都心がめざす将来像
　2－2．静岡都心の現状
　2－3．静岡都心が抱える課題と解決に向けた考え方
　2－4．まちづくりの方針
　2－5．公民共創のまちづくり

3．まちの「現状」を知るための調査と分析
　3－1．まちなかを魅力的な場所に変えていくためには
　3－2．まちの現状を知るための調査
　3－3．まちの現状分析
　3－4．まちの「現状分析」のまとめと「戦略的ポイント」

4．将来像の実現に向けた10の方策
　4－1．将来像の実現に向けた方策とは
　4－2．おまちの歴史の尊重と継承
　4－3．地域の誇りと愛着を育む緑環境・景観づくり
　4－4．訪れたくなる界わいの形成とそのつながり強化
　4－5．回遊性を高める面的な歩行者ネットワークの形成
　4－6．歩行者と車が共存するための道路の役割分担
　4－7．回遊と体験を育む滞留空間の適切な配置
　4－8．広域からのアクセスの強化
　4－9．まちなかの移動手段の多様化
　4－10．多様な店舗の連なりと人が心地良く感じる街並みの継承
　4－11．都市の顔となる街並み形成に向けた建築物のデザイン調整

5．エリア別のまちづくりの考え方
　5－1．まちなか再生実現のための主要なエリア
　5－2．呉服町通り沿道エリア
　5－3．青葉通り沿道エリア
　5－4．七間町通り沿道エリア
　5－5．人宿町人情通り沿道エリア
　5－6．御幸通り沿道エリア
　5－7．北街道沿道エリア
　5－8．静岡駅周辺エリア
　5－9．新静岡駅周辺エリア

6．まちなか再生を推進する「公民共創」の仕組み
　6－1．　まちなか再生の進め方
　6－2．　公民共創の取組

参考資料1．策定の経緯
参考資料2．空間特性分析・歩行者行動分析